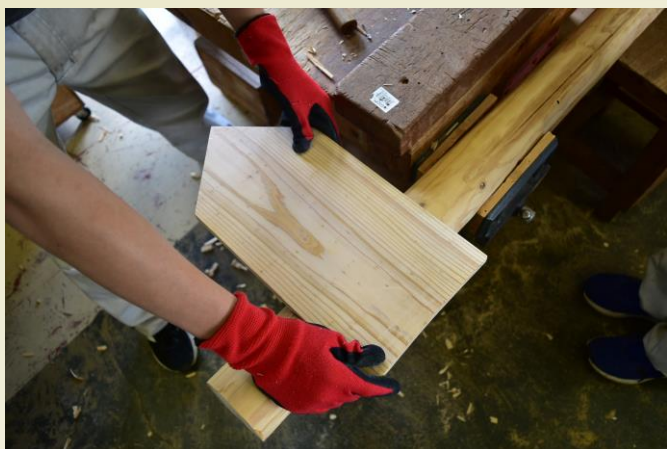


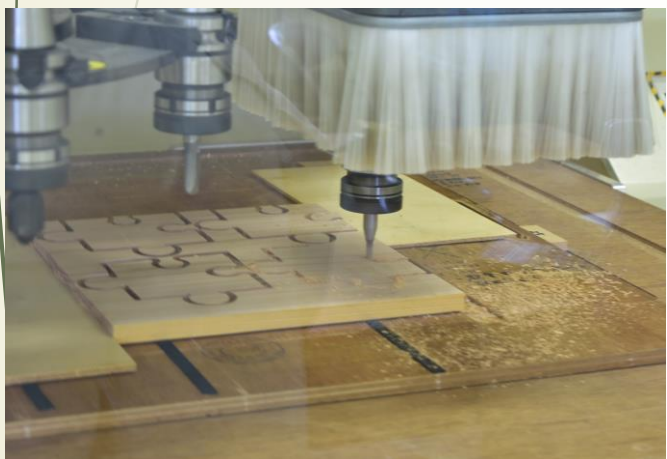
# 5月8日 3N課題研究 専攻活動

5月に入り、課題研究の専攻活動も本格化しています。今回は、最近の活動状況を紹介します。



## 里山班

里山整備活動の一環として、木材加工技術を生かしてスギ・ヒノキ材を用いた遊歩道の看板を製作しています。



## NC班

3年生の発案で、パズルコースターをスギ・ヒノキ材を用いて製作しています。NCだと複雑な形にもデザインできます。バーナーで焼いて仕上げたところも工夫しています。





## 林産班

校内の山菜ガーデンで育てたウドやユキノシタを天ぷらで試食しました。これらの山菜は食べるのが初めての生徒も多く、意外なおいしさに感動している生徒もいました。



## 苗木班

昨年に引き続いてコナラの苗を育てたり、ラクウショウという針葉樹の種を取ってから植えるという苗の育成・育種に関わる活動を行っています。農業鑑定の樹木学習で使う樹種であるシラカバとヤマハンノキの苗を植えました。





## 木工班

寄木を使ったオセロの製作、東濃桧を使った椅子やキーホルダースタンドの製作を進めています。デザインや仕上げについても、生徒たちのアイデアが活かされています。



このように、3年生は5つの専攻班が、それぞれの専門性を生かした取り組みを行っています。今後の活動の発展が楽しみです。